

# 甘楽町本報

昭和37年9月15日 (毎月15日発行) 第37号【1頁】

一、固定資産税 第三期  
二、晩秋蚕共済掛金全額

9月1日の人口と世帯  
人口 14,672人  
男 7,103  
女 7,569  
世帯数 2,689戸

発行所 群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡甲852  
甘楽町役場  
電話(小幡)4番・44番・626番  
編集 総務課 広報係  
印刷所 坂本印刷株式会社

## 固定資産の評価 さらに適正化される

### 39年度までに土地を重点に

土地を中心とした評価替えが行なわれます。この評価替えは昨年の三月に固定資産評価制度調査会から内閣総理大臣にだされた答申にもとづいて行なわれるものです。

改正の目的は、固定資産税などの課税の基礎となつてゐる土地・家屋等の評価の方法をかえて、いままでの評価でみられた欠点をあらためることにあります。なかでも土地は、思ひきつた評価の改正が行なわれず、すでに、全国の市町村では、この改正にもなつて基礎調査を完了してゐますが、甘楽町でも土地の評価を重点に諸準備をすすめ、昭和三十九年までに終わるよう努力してゐます。

そこで、この評価が行なわれる期間に、町の職員がみなさんの土地にはいつたり、地域の状況などを調べにお伺いすることがあると思ひます。そのときには、この主旨をよくご理解いただき、ご協力下さるようお願いいたします。

#### 資産相互間の不均衡をなくす

現在の固定資産の評価額と実際に取り引きされてゐる時

各町村とも自治大臣が定める評価基準によつて、評価します。まず最初に状況が異なる地域ごとに各地目とも一律の標準地を設定し、この土地の標準地・土壌などの諸条件を調査して、標準地としての評価を出して、次に、最初の調査によつてつくられた標準地に、その区域内の各筆ごとの土地を比較



#### 諸税間の評価の統一を行なう

次に、この改正がなせられるのか、その理由をあけてみましょう。

① 固定資産を課税対象とする税には固定資産(市町村)、不動産取得税(都道府県)、相続税・贈与税・登録税(国)があります。これらは、いずれ

## 交通道徳と法を守る

### 事故絶滅、これ以外にない

八月十一日の町議会で、甘楽町を「交通安全の町」とする次の内容の宣言が行なわれました。

「最近の交通事故のほとんどは、交通道徳がかけがへない、法規を守らなかつたり、また、道路がせまいなどが原因で起つてゐる。そこで、国や県・市町村では、法規を守

るよう、交通道徳を身につけるよう啓発に力をそそぎ、道路の拡張や整備につとめてい

る。しかし、住民がすすんで協力してくれるようであれば、悲惨な交通事故は絶滅でき

ない。この際、この運動を強力にすすめるために住民が一体となつて、交通事故のない安全な町をつくらう。」

◎街燈をこわす人がいます。夜間の交通安全のため、街燈を大切にしましょう

#### 他市町村との課税の均衡を図る

従来の固定資産の評価方法は、基本的には各市町村とも統一され、大差はありませんが、具体的な面では、多少の

くいがいがあつたようです。甘楽町の場合でも、とくに旧町村境の評価額は、各地目ともある程度のデコボコが認められました。こんどの統一した評価によつて、均衡をはか

#### 新しい評価の方法

して評価を行ないます。

この改正によつて評価された固定資産は、三十九年度分から課税の対象として適用されることになりま

す。また、最初の調査によつてつくられた標準地に、その区域内の各筆ごとの土地を比較

## 国保の税率を改正

### 医療費上昇で税も増える

国民健康保険は、私たち住民が健康を守り、福祉を増進していくためになくてはならぬ制度です。この国民健康保険(略して国保といひます)の事業を行なうのに必要なことから決められてゐる条例が、改正されました。八月十一日の町議会で改正が決議されたのです。

この改正された条例のなかで私たち住民にびんとくるのが保険料の税率です。それを説明しましょう。かつこ内は前年度です。

- ① 所得割として課税される率 百分の〇・八三(一・一三)
- ② 資産割として課税される率 百分の一・三・六二(一・一・六三)
- ③ 保険にはいつてゐる者一人について二六〇円(二〇〇円)
- ④ 保険にはいつてゐる世帯一人について五八〇円(四八〇円)

以上四つがたされて、保険料が課されてゐるわけですが、それでは、この税率によつて私たちが納める保険料がどのくらい増えるかといひますと、一世帯当り四一八円、一人当り一四四円ふえています。つまり、一世帯当りの平均税額は三、八一六円(前年三、三三五円)です。

## 居住者の確認調査

### 調査表は正しく記入を

実際に甘楽町に居住してゐるかどうかの調査を、九月十五日現在で行ないます。

この調査の目的は、選挙の資格者を登録して、選挙人名簿をつくらうこと、住民登録が正確に行なわれてゐるかどうかを調べるためです。

この調べをもとにつくられた基本選挙人名簿や、正確に照合された住民登録は、選挙はもちろ

ろん印鑑証明・子供の入学・予防注射・成人式など、いろいろなものに利用されます。

この調査が正確に行なわれないと、あとで不都合なことがしばしば起る結果になります。区長さんを通じて配付した調査表には、正しい記入をされるようお願いします。

結婚できない条件

秋は結婚の季節ですが、法律で定めた次の条件にあてはま

- ① 結婚はできませぬ
- ② 結婚する当人が結婚適令期に達してゐること。つまり、男は満十八才、女は満十六才以上でなければなりません。
- ③ 重婚でないこと。重婚というのは正式に結婚してゐるものが、別にまた結婚届を出すことをいひます。
- ④ 女が再婚する場合、離婚したり夫が死亡してから六カ月以上たつていなければなりません。
- ⑤ 近親婚でないこと。いとこ同士はよいが、それより近い間柄、おじとめいなどはいけません。
- ⑥ 未成年者の結婚には親の同意が必要とす。

最近、税務署員と名乗つて、書物の販売などをしている者が横行し、納税者の方々から相当な被害が出てゐます。

税務署員は、常に身分証明書を持参してゐます。うたがわしい者がきた場合は、ただちに税務署へご連絡下さい。

(富岡税務署)

早く医師にみせて早くなおす

これがいちばん得

甘楽町で国保に加入してゐる者が納める保険料は、富岡、妙義、下仁田、吉井などに比べていちばん少額です。少ない原因としては、長い病気で医師にかかると、長い病気で医師にかかると、割合が少ないこと、早く医師に見てもらい、早く手当をする人が多い結果、医療費が少なくて早くなおるなどがあるから一年以内に伐採し、または譲渡した場合の所得は山林所得でなく、事業所得または譲渡所得となります。

一人当りの平均税額は七一八円(前年六〇四円)となつてゐます。

このように税が多くなつた原因としては、昨年より医療費の支払い額が百四十六万円も多くなつたこと(見積り)になつたことにある

早く医師にみせて早くなおす

これがいちばん得

甘楽町で国保に加入してゐる者が納める保険料は、富岡、妙義、下仁田、吉井などに比べていちばん少額です。少ない原因としては、長い病気で医師にかかると、長い病気で医師にかかると、割合が少ないこと、早く医師に見てもらい、早く手当をする人が多い結果、医療費が少なくて早くなおるなどがあるから一年以内に伐採し、または譲渡した場合の所得は山林所得でなく、事業所得または譲渡所得となります。

### 世論調査表を

広報についての世論調査を実施中です。調査は町内500世帯を対象に行なつてゐます。この調査の対象となつた世帯で、まだ調査表を出してないときは、至急出して下さい。

## 早く出して下さい

### 秋の美術展を盛大に

11月23日に 秋畑で

あなたにも芸術的な素質がある。日本画、書道、手芸、写真、華道、盆栽、なんでもよい。いまから準備いたしましょう。

### わが家の踏切

「ふだんから安全通行のくんれんよ...」

全国踏切安全運動 10月11日-20日 警察庁